

2023年6月20日

報道関係各位



九州旅客鉄道株式会社
ゼンリンミュージアム

JR九州×ゼンリンミュージアム タイアップ企画 小倉駅で「ゼンリンミュージアム」の出張展示が始まります！！

九州旅客鉄道株式会社小倉駅（所在地：福岡県北九州市、駅長：雲田 昭慶）とゼンリンミュージアム（所在地：福岡県北九州市、館長：佐藤 渉）は、2023年6月19日（月）～2024年3月下旬まで、JR九州小倉駅5・6番のりばの旧喫煙ルームを活用し、北九州市周辺の歴史や交通史を紹介する全3回の出張展示を開催します。

■タイアップ企画開催の背景

小倉駅では、2020年4月に在来線の喫煙ルームを廃止して以降、旧喫煙ルームを、「通勤・通学、旅行などで鉄道をご利用になるお客さまに向けて地域の魅力を紹介する場にしたい」という想いで活用してきました。

ゼンリンミュージアムは小倉駅の取り組み趣旨に賛同し、「交通の起点となる小倉駅で、地域の歴史に触れながら鉄道での移動を楽しんでほしい」というコンセプトのもと、北九州市周辺の歴史や交通史に関する出張展示を企画しました。

■展示概要

ゼンリンミュージアムの所蔵資料を中心に、北九州周辺の歴史や交通史を共通テーマとした全3回の展示を開催します。

<展示場所> JR九州小倉駅 5・6番のりば（門司駅側） 旧喫煙ルーム

<料 金> 観覧無料（改札口のご入場の際に、入場券、または乗車券類が必要です）

<展示内容>

第1弾：2023年6月19日～9月下旬 「小倉からつながる鉄道網」（開催中）

第2弾：2023年9月下旬～1月中旬 「地図から見る北九州」（仮）

第3弾：2024年1月中旬～3月下旬 「九州・本州間の交通史」（仮）



▲5・6番のりばの旧喫煙ルームを活用した展示スペース

■第1弾「小倉からつながる鉄道網」展示概要

山陽新幹線が停車し九州の玄関口となる小倉駅は、全国各地からお客さまを迎え入れる九州島内の旅の出発点となっています。明治時代から昭和初期にかけて発展した九州の鉄道網は、関門トンネルの開通とともに全国各地へつながり、新幹線の開業を経てさらに広がりました。小倉駅からつながる鉄道網を、各時代の路線図を通してご紹介します。



▲昭和6年(1931年)「大日本新名勝遊覧地図」



▲(上段)昭和21年(1946年)「改訂鉄道案内図」
(下段)昭和58年(1983年)「鉄道バス航路案内図」

※第2弾以降の展示概要は、決まり次第改めてお知らせいたします。

■「ゼンリンミュージアム」について (<https://www.zenrin.co.jp/museum/>)

北九州市に本社を置く地図会社のゼンリンが手がける展示施設で、2020年6月に「地図文化の継承と振興」を目的として開館しました。常設展では、「歴史を映し出す地図の紹介」をコンセプトに、西洋製・日本製の日本地図を中心とした約120点の地図や資料を展示。それぞれの地図が作られた時代背景や作り手の思いとともに、地図の新たな魅力を発信しています。

所在地：北九州市小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州 14F



◀ ゼンリンミュージアム
公式 web サイト



▲第1章 世界の中の日本



▲第2章 伊能図の出現と近代日本